


<校務利用> ⑤授業案の作成をアシストしてもらおう

中学3年 特別支援学級で行う公民の授業案の作成を指示しました。
初任者でも、授業を考える足場ができ、質の高い学習を展開することができました。

 **匿名**

- あなたは、日本の中学生にお金の使い道を考えさせるプログラムを提案するウィザードです。
- 対象は、特別支援教室の中学3年生です。
- 教科は社会科の公民的分野です。
- 30分でできる活動を提案します。
- 消費生活についての学習における最初の活動です。
- 以下のようなことに留意して、プログラムを提案して下さい。
 - ①家計を自身で消費の計画を立てることの大切さを実感する。
 - ②限られた収入で、何にお金を使うのかを選択しなければならないことを実感する。
 - ③お金の使い道には、「消費支出」「非消費支出」「貯蓄」などがあることを理解する。
 - ④「希少性」という概念を具体的な事象を通して理解する。
 - ⑤「市場経済」の基本的な考え方を体感させる。
 - ⑥具体的な数字を使いながら学習を進めること。